

# かんかん堂

伝法滝下（伝法一丁目）の、もと鎌倉街道といわれていた道路際に、かんかん堂と呼ばれるところがあります。今はもう、お堂は残っていませんが、そこには、大きな題目碑と芭蕉の句碑が建てられています。今回は、かんかん堂の隣に住む古郡国雄さんから、お話を伺いました。



かんかん堂は、地元の豪族だった後藤六左衛門という人の弟、惟善が善入庵というお堂と三基の題目碑を建てたところだ。

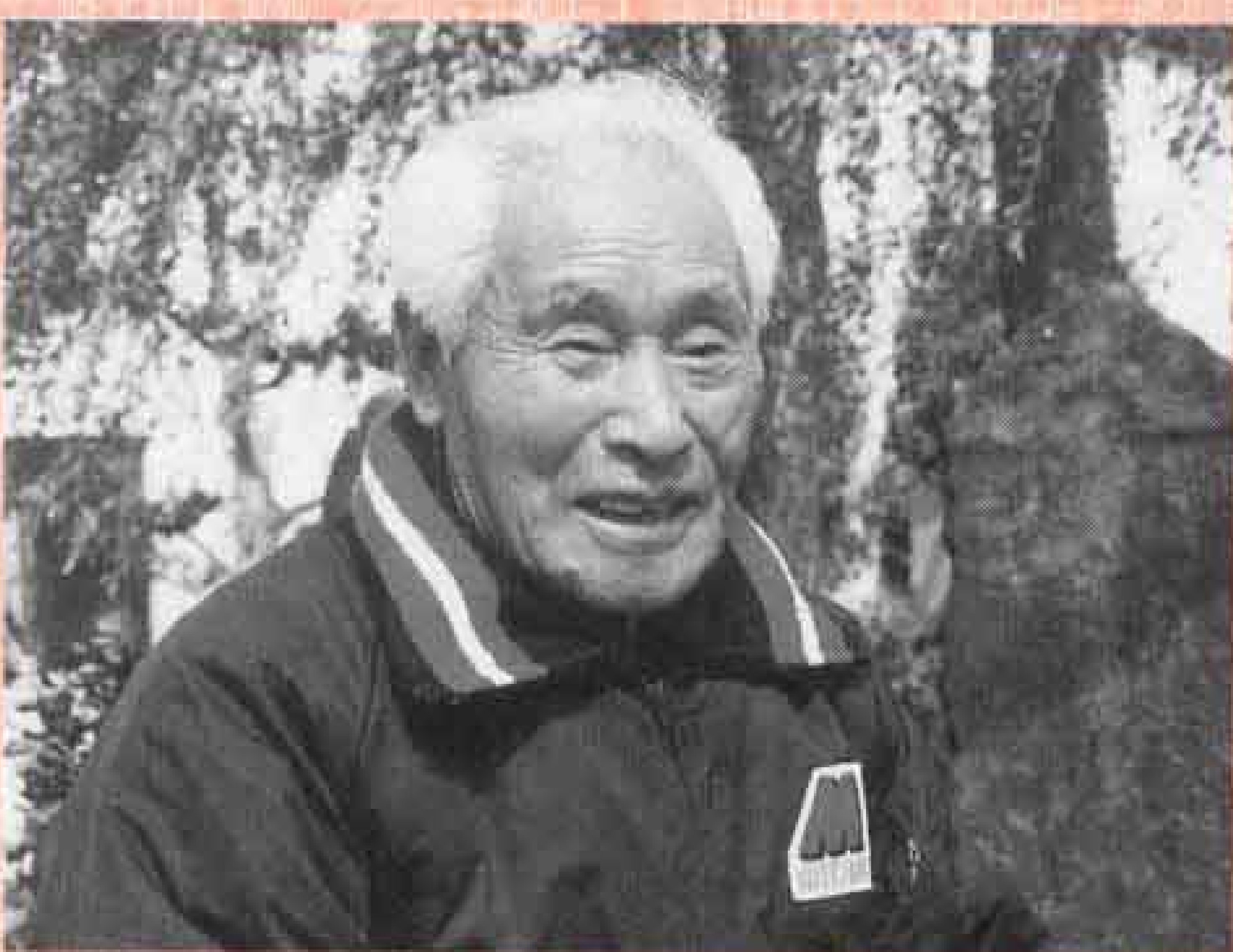
昔、このお堂が古くて壊れそうになったので、村人が再建しようとしたところ、題目碑の下の土の中からすすべした浜石がたくさん出てきました。そして、その石全部にお経が書かれていました。

そこで、村人は穴を掘って、その石を入れ、上に大きな石をかぶせておいたということです。

三つ並んでいる真ん中の題目碑を小石でたたいたり、小石を投げついたりすると、不思議なことにこの碑だけが、カンカンという金属的な音を立てました。そんなことから、地域の人に「かんかん堂」と呼ばれ、親しまれています。

今は、碑の下をコンクリートで固めてしまったので音はしないけど、昔は本当にカンカンと音がしました。このお堂へ彼岸の中日にお参りすると、どんな病気でも治るといわれていて、昔はたくさんの方がお参りに来たものです。そして皆、小石で音を鳴らしていったので、真ん中の碑だけ、のっぺらぼうになってしまっただけですね。

古郡国雄さん（伝法一丁目）



## こちら編集室

広報広聴課に配属されて、あっという間に1年がたちました。今まで生きてきた中でこれほどハイペースで1年が回ったことは記憶にありません。

ドタバタと過ぎた1年目。ことしは地に足をしっかり据えて、落ちついて仕事をしよう！との意気

込みも、初めて出演したケーブルテレビ番組「富士広報室」のカメラの前では空回り。緊張の余り足が震え、一つ一つの動作もぎこちなくなっていました。

まだまだ修行が足りんと、自分自身に言い聞かせるきょうこのころです。（パパ補）

人口 233,542人  
男 116,347人 女 117,195人  
世帯 74,171世帯（4月1日現在）  
発行・編集 富士市総務部広報広聴課  
静岡県富士市永田町1-100 ☎51-0123

